

MERCURY[®]
SmartCraft
取扱説明書

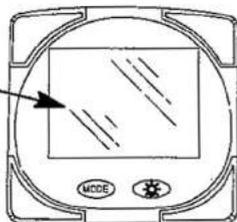


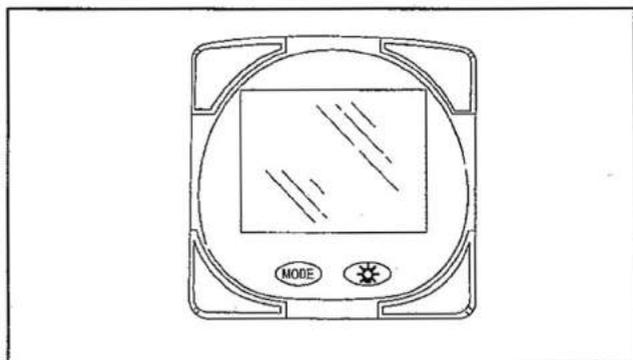
スマートクラフトゲージの認識名称

本書は、お買い上げの船外機に装備されたスマートクラフトゲージの正しい取扱方法の説明書です。本説明書は船外機の取扱説明書と合わせてご使用下さい。

システムモニターソフトウェアバージョン 2.00 & 3.00

注意:スイッチを「ON」にすると、ソフトウェアのバージョンが表示されます。





1章

システムモニター ソフトウェアバージョン 2.00 & 3.00

表示記号	1-1
基本操作	1-2
パワーアップ	1-2
マスターリセット	1-4
機能説明	1-5
浅瀬警報メッセージ	1-8
警報システム	1-9
警報メッセージの表示	1-9
「CAL 1」の校正	1-11
「CAL 2」の校正	1-16

注：この取扱説明書には、システムモニターの基本操作と機能が説明されております。但しエンジンモデルにより、記載の一部が有効でない場合があります。

モニターのソフトウェアバージョン 2.00と3.00 は、マーキュリーマリンの 2002年以降の全てのマークルーズーモデルに対応するシステムです。

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

表示記号

アルファベット

A = *A*

L = *L*

B = *b*

N = *n*

C = *C*

O = *O*

D = *d*

P = *p*

E = *E*

S = *S*

F = *F*

T = *t*

I = *I*

U = *U*

アイコン



= エンジン



= 燃料



= 水温



= 水圧



= オイル



= ベル (警報)

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

基本操作

このモニターは、LCD多機能表示ゲージです。**MODE** を押し、各機能を選択します。

MODE：燃料消費量、タコメータ (RPM)、燃料流量、パワートリム角度、エンジン温度、水圧、バッテリー電圧、航行可能距離、水深(センサーが付いている場合)などの機能を選択します。

イグニッションキーを「ON」にすると、モニターが起動します。

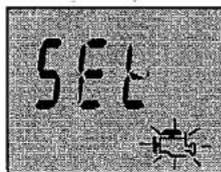
モニターには、夜間運転を容易にする夜間用照明ライトが備えてあります。

：夜間用照明ライトの明るさを調整できます。

：船外機の異常が検出されると、警報メッセージが表示します。

最初のシステム起動時又は設定をリセットした場合

ソフトウェアの番号が表示され、次にエンジンのアイコンと「SET」(セット)が同時に点滅します。



MODE を押します。

自動検索：

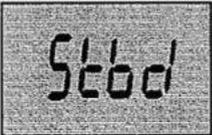
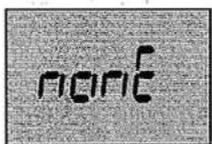
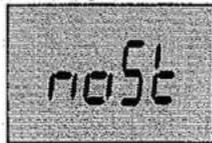
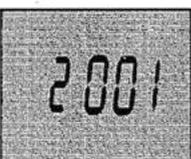
モニターは、自動的にエンジンコントロールモジュール (ECM) からエンジンのタイプの検索を行ない、そのエンジンに適合したスクリーンのみを表示します。

例えば、ボートにインボードエンジンが搭載されていることが検索された場合は、トリム「TRIM」機能は適合しないため、そのスクリーン表示を削除することにより、初期の設定を容易にします。

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

最初のシステム起動時又は設定をリセットした場合

初期の自動検索のエラーメッセージ：

	<p>「Stbd」の点滅： 2台以上のエンジンが右舷に配置されていると、検索されたことを示します。 DDTでECMのエンジン位置データの変更をします。(DDT取扱説明書を参考)</p>
	<p>「nonE」の点滅： ECMが検索されないことを示します。電装配線の接続を点検し、ターミネータレジスタの容量が適正であるかを点検します。</p>
	<p>「noSt」の点滅： ECMのエンジン位置データより、右舷エンジンとしての検索がない事示します。 DDTでECMのエンジン位置データの変更をします。(DDT取扱説明書を参考)</p>
	<p>「2001」の点滅： エンジンタイプを  で設定する必要があります。 Stnd = スターンドライブ Inbd = インボード JEtd = ジェットドライブ Out2 = アウトボード2ストローク Out4 = アウトボード4ストローク  で次に進みます。</p>

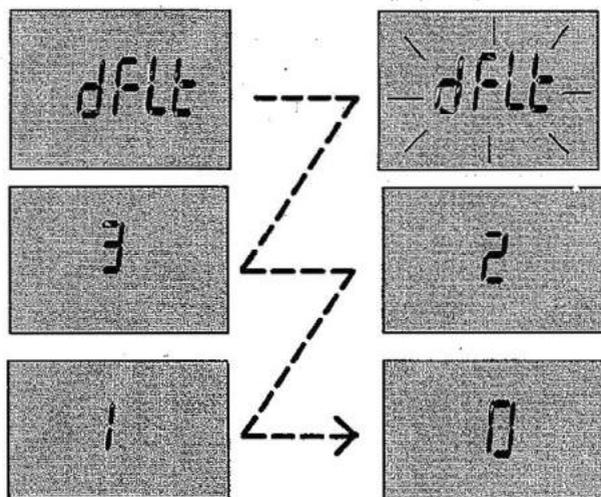
システムモニター：Ver. 2.00-3.00

初期設定の編集（マスターリセット）

下記手順で、工場で入力された初期設定の状態にリセットできます。

重要：マスターリセットは、過去に入力した全てのデータ及び校正を消却し、初期設定に戻ります。

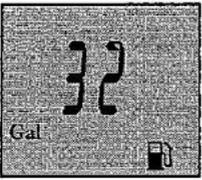
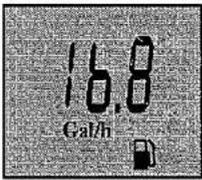
1. **MODE** と  を同時に約12秒間押し、「dFLt」を表示します。
2. 再び **MODE** と  を同時に押し続け、カウント「0」まで表示させます。
3. 「SEt」が点滅したら、リセット完了です。



システムモニター : Ver. 2.00-3.00

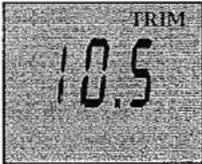
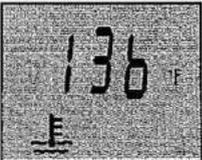
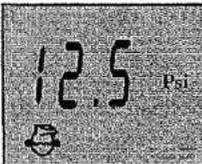
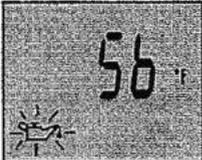
機能説明

注：本マニュアルには、全ての機能が記載されていますが、搭載のエンジンによりその機能や表示が異なる場合があります。

 <p>ソフトウェア バージョン</p>	 <p>エンジンアワー</p>	<p>パワースイッチ「ON」:</p> <p>キーを「ON」にすると、現在使用のソフトウェアのバージョンが表示され(1秒間)、エンジンの総使用時間を表示します(4秒間)。</p>
 <p>Gal</p>	<p>燃料消費量:</p> <p>前回のリセット後の総燃料消費量を表示します。「RESET」で表示を0「ゼロ」にリセットすることができます。</p> <p>リセット「RESET」: リセットする場合は、MODE と  を同時に押します。</p>	
 <p>RPM</p>	<p>エンジン「RPM」:</p> <p>タコメータのエンジンの毎分回転速度(RPM)を表示します。</p>	
 <p>Gal/h</p>	<p>燃料流量:</p> <p>現在の燃料流量を表示します。1時間当たりのガロン(Gal/hr)又はリットル(Ltr/hr)で表示します。</p>	

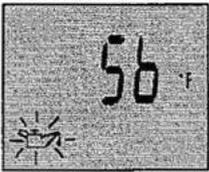
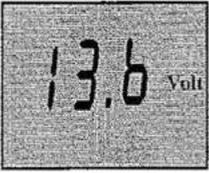
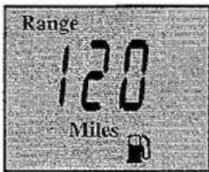
システムモニター : Ver. 2.00-3.00

機能説明 (続き)

	<p>トリム角度: トリム角度/チルト角度を0から25までの読取値で表示します。 トリム/チルト角度 0 = トリムダウン 10 = 最大トリム角度 25 = 最大チルト角度</p> <p>注: トリムスイッチを使用する時に、トリム角度が自動的に表示されるようにセットできます。ゲージの校正 - 「CAL 1」を参照します。</p>
	<p>エンジン温度: エンジンの温度を、華氏(°F) 又は摂氏(°C) で表示します</p>
	<p>水圧: エンジンの冷却水圧を、(Psi) 又は(Bar) で表示します</p>
	<p>油温: オイルの温度を、華氏(°F)又は摂氏(°C) で表示します</p>

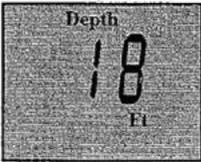
システムモニター : Ver. 2.00-3.00

機能説明 (続き)

	<p>油圧 : エンジンの油圧を、(Psi)又は(Bar)で表示します</p>
	<p>バッテリー電圧メータ : バッテリーの電圧を表示します。</p>
	<p>航行可能距離 : 現在の燃料流量とタンク内の残存燃料量により、航行可能距離を推測して表示します。表示の数値は、現在のボートスピードのまま進行した場合、残存燃料でどれだけの距離を進むことができるかの、推定航行可能距離を示します。</p> <p>注：航行可能距離の推測を可能にするには、下の「1」と「2」を行なう必要があります。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 燃料タンクの較正を行いません。ゲージの較正 - 「CAL2」を参照します。2. パドルホイール又はピトー管水圧変換器などの速度センサーを取付ける必要があります。

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

機能説明（続き）

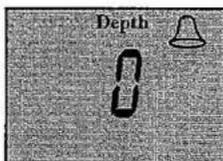
	<p>水深: 水深度センサー（付いている場合）で水深を測定し、表示します。 注：上記の測定を可能にするには、水深度センサー（別販売）を取付ける必要があります。</p>
---	--

浅瀬警報メッセージ：

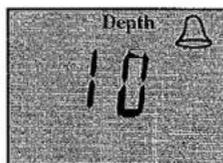
設定よりも浅い水域へボートが入ると、警報ブザーが鳴るように水深をセットできます。

浅瀬警報ブザーの設定：

1. 水深画面を表示します。水深画面の表示のセットは、ゲージの校正 - 「CAL 2」を参照します。
2. **MODE** と  を同時に 3 秒間押します。
3. 警報「ON」又は警報「OFF」のメッセージを表示します。
4.  を押して、警報「ON」を選択します。



5. **MODE** を押して、記憶します。
6. 水深画面が点滅します。  で希望の水深を設定します。最大（100 フィート）から最低（2フィート）まで設定できます。



7. **MODE** を押して、記憶します。

警報メッセージ

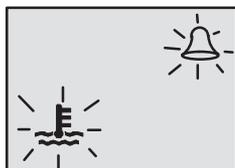
エンジンに問題が検出された場合、警報表示画面が操船者に潜在的な問題を警告します。問題の詳細な説明と対処方法については、エンジン取扱説明書を参照してください。

問題がエンジン損傷に直ちに繋がる場合、エンジンガーディアンシステムが問題に対応し、エンジンの出力を制限します。直ちにスロットルをアイドルに戻します。問題の詳細な説明と対処方法については、エンジン取扱説明書を参照してください。

モードボタンを押して別の画面にすると、点滅状態の警報信号が点滅状態で残り、問題があることを示します。

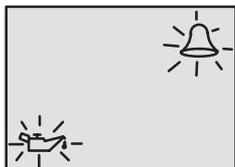
警報表示画面

重要: 異常に対処する適正な説明と処置は、エンジンの取扱説明書を参照します。



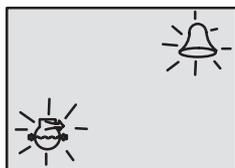
エンジンオーバーヒート

ベルと温度のアイコンが表示されます。冷却システムの水圧が不足しています。



オイルレベルの低下

ベルとオイルのアイコンが表示されます。エンジンマウントオイルリザーバータンクのオイルレベルが極端に低い。(船外機のみ)



水圧が低い

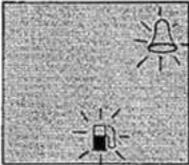
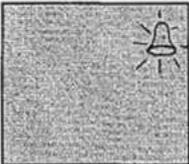
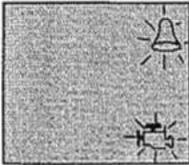
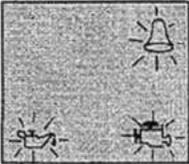
ベルと水圧のアイコンが表示されます。冷却システムの水圧が不足しています。

(次ページに続く)

システムモニター : Ver. 2.00-3.00

警報メッセージ

重要：異常に対処する適正な説明と処置は、エンジンの取扱説明書を参照します。

	<p>燃料への水の混入： ベルとフュエルのアイコンが表示され、水分離機能付燃料フィルタが水でいっぱいになったことを知らせます</p>
	<p>エンジンの過回転： ベルのアイコンが表示され、エンジン回転数が許容最大RPMを越えたことを知らせます。</p>
	<p>エンジンの異常： ベルとエンジンのアイコンが表示され、エンジンの異常が検出されたことを知らせます。</p>
	<p>オイルポンプの不良： ベル、エンジン、及びオイルのアイコンが表示され、オイルポンプの電気回路に異常があり、オイルがエンジンに供給されていないことを知らせます。</p>

システムモニター : Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 1」

「CAL1」較正の表示
<ul style="list-style-type: none">• トリム角度表示画面: 「ON」 又は 「OFF」• トリムセンサーの較正• メートル法又はインチ法表示の選択• KN (ノット)、KPH (Km/時)、又はMPH (マイル/時)の選択• 水深の「ON」 又は 「OFF」、トリム、エンジン温度、油圧、油温、水圧、電圧、運転時間、データシミュレータ (デモンストレーション)

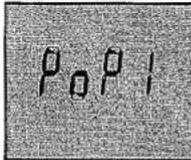
1. イグニッションキーを「ON」にします。

2.  と  を3秒間押し、「CAL 1」を表示します。

注:  と  を3秒間押すと、ゲージの較正 - 「CAL1」の画面が解除できます。

	「CAL 1」の表示:
---	-------------

 を押して、次の較正画面を表示します。 

	パワートリム角度の表示 : 「ON」 又は 「OFF」 トリム操作をする度にトリム角度を表示するか、しないかを選択します。
---	---

1. 画面が表示され、数字が「点滅」します。

2.  を押して選択します。

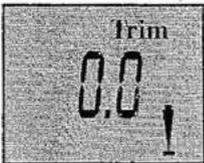
1 = on

0 = off

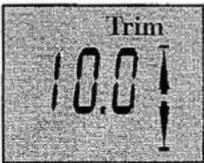
3.  を押して記憶させ、次の機能に進みます。 

システムモニター : Ver. 2.00-3.00

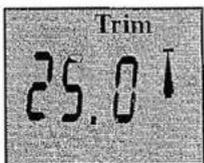
ゲージの校正 - 「CAL 1」 (続き)

 <p>Trim 0.0 ↓</p>	<p>トリムセンサー 校正 0.0 :</p> <p>トリム「ダウン/イン」角度</p>
---	--

1. 「Trim」トリムと「↓」矢印が点滅します。
2. トリムスイッチで、ドライブを一杯に下げます。
3.  を押して、記憶します。
4. **MODE** を押して、次の校正「10.0」を行ないます。 ↓

 <p>Trim 10.0 ↓</p>	<p>トリムセンサー 校正 10.0 :</p> <p>最大トリム「アウト」角度</p>
--	--

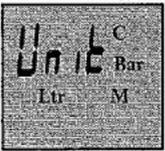
5. 「Trim」トリムと「↓↑」矢印が点滅します。
6. トリムスイッチで、ドライブを最大トリム角度(チルトが作動を開始するポジション)に上げます。
7.  を押して、記憶します。
8. **MODE** を押して、次の校正「25.0」を行ないます。 ↓

 <p>Trim 25.0 ↑</p>	<p>トリムセンサー 校正 25.0 :</p> <p>最大チルトアップ角度</p>
--	--

9. 「Trim」トリムと「↑」矢印が点滅します。
10. トリムスイッチで、ドライブを最大チルトアップ角度に上げます。
11.  を押して、記憶します。
12. **MODE** を押して、次の校正を行ないます。 ↓

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 1」（続き）

SAE インチ法	メートル法	単位の選択：
		SAEインチ法 (US) 又はメートル法の単位を選択します。

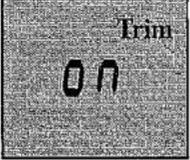
1.  を押して、単位を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次に進みます。 ↓

	速度の選択： 単位は、Miles(陸上マイル/時)、NMiles(海上マイル/時=ノット)、又は Km (Km/時) を選択します。
---	--

1.  を押して、単位を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次に進みます。 ↓

	水深の表示：「ON」又は「OFF」 水深を表示するか、しないかを選択します。
--	--

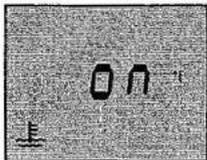
1.  で「ON」又は「OFF」を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

	トリム角度の表示：「ON」又は「OFF」 トリム角度を表示するか、しないかを選択します。
---	--

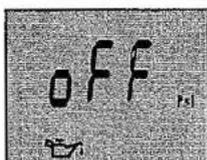
1.  で「ON」又は「OFF」を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

システムモニター : Ver. 2.00-3.00

ゲージの校正 - 「CAL 1」 (続き)

	<p>冷却水温の表示: 「ON」 又は 「OFF」</p> <p>水温画面を表示するか、しないかを選択します。</p>
---	---

1.  を押して、「ON」 又は 「OFF」 を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次に進みます。 

	<p>油圧の表示: 「ON」 又は 「OFF」</p> <p>油圧画面を表示するか、しないかを選択します。</p>
---	---

1.  を押して、「ON」 又は 「OFF」 を選択します。
2. **MODE** で記憶させ、次に進みます。 

	<p>油温の表示: 「ON」 又は 「OFF」</p> <p>油温画面を表示するか、しないかを選択します。</p>
--	---

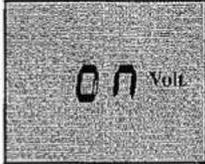
1.  を押して、「ON」 又は 「OFF」 を選択します。
2. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。 

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

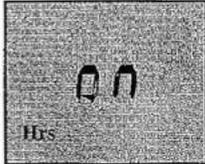
ゲージの較正 - 「CAL 1」（続き）

	<p>水圧の表示：「ON」又は「OFF」</p> <p>水圧画面を表示するか、しないかを選択します。</p>
---	--

1.  を押して、「ON」又は「OFF」を選択します。
2.  を押して記憶させ、次に進みます。 

	<p>バッテリー電圧の表示：「ON」又は「OFF」</p> <p>バッテリー電圧画面を表示するか、しないかを選択します。</p>
---	--

1.  を押して、「ON」又は「OFF」を選択します。
2.  を押して記憶させ、次に進みます。 

	<p>エンジンアワー (使用時間) の表示：「ON」又は「OFF」</p> <p>エンジンアワーを表示するか、しないかを選定します。</p>
---	--

1.  を押して、「ON」又は「OFF」を選択します。
2.  と  を3秒間押して、ゲージの較正 - 「CAL 1」を解除します。  を押して「CAL 2」に進みます。

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

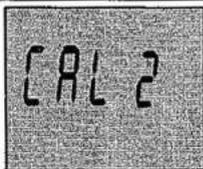
「CAL2」の較正

「CAL2」の較正：

- ピトー管型水圧センサーの入力較正
- パドルホイール型スピードセンサー周波数の較正
- 燃料タンクの較正

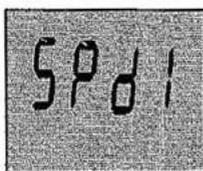
1. イグニッションキーを「ON」にします。
2. **MODE** と  を3秒間押して、ゲージの較正 - 「CAL1」の画面を表示します。更に **MODE** と  を3秒間押して、ゲージの較正 - 「CAL2」の画面を表示します。

注： **MODE** と  を3秒間押すと、ゲージの較正 - 「CAL2」の画面が解除されます。



「CAL2」の表示：

MODE を押して、次の較正に進みます。 ▼



ピトー管型水圧センサー：

ピトー管型水圧センサーを選択します。

注：通常、マーキュリーマリンの船外機の水圧は「100 PSI」、ハイパフォーマンスは「200 PSI」です。

1.  を押して選択します。

「0 = ピトー水圧センサーなし」

「1 = 100 PSI」

「2 = 200 PSI」

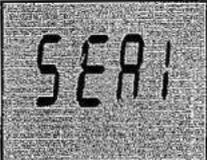
2. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ▼

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

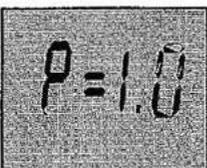
ゲージの較正 - 「CAL 2」（続き）

	<p>パドルホイール型スピードセンサー周波数の較正：</p> <p>センサーの周波数は、必要に応じて変更することができます。マーキュリーマリンのパドルホイールセンサーの周波数は「4.9」です。</p>
---	--

MODE を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

	<p>海水温の表示 (on/off)：海水温を表示するかしないかを選択します。</p> <p>注：海水温の測定を可能にするには、パドルホイール、又は深度/温度トランスデューサー（別販）を取付ける必要があります。</p>
---	---

MODE を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

	<p>ピトー管マルチプライヤースクリーン：</p> <p>スピードメータの数値を、他のスピードメータ、例えば GPS（Global Position System が接続されている場合）に合わせて調整することが出来ます。</p> <p>注：マルチプライヤーの増加率は 0.5 ~ 1.5 です。</p>
--	---

MODE を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 2」

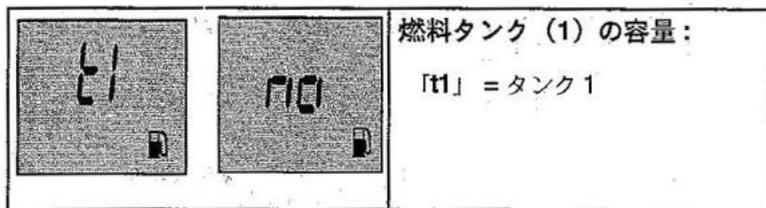
燃料タンクの較正：

燃料タンクのレベルを較正するには下の3方法があります：

- 1) 入力の必要はなく、センサーの読取値を表示します。
- 2) 次ページの燃料タンクの較正手順に従い、実際に燃料を注入せずにセンサーの推定値で較正します。
- 3) 燃料タンク許容量を基に、指定された燃料の表示量に従い、ガソリンを燃料タンクに加えながら較正を行ないます。

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

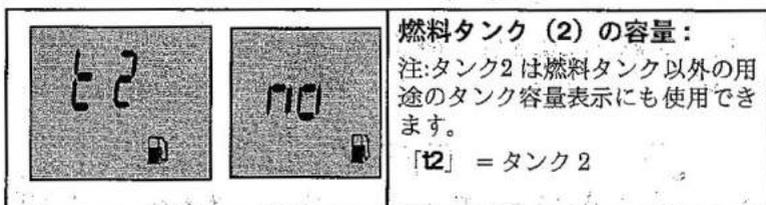
ゲージの較正 - 「CAL 2」（続き）



1. **MODE** を「t1」が表示するまで押します。
2. **MODE** を「no」が表示されるまで押します。

注：燃料タンクのセンサーを接続していない場合は、タンクの容量は「NO」と入力します。

3.  を押し、タンク 1 の許容量を入力します。
4. **MODE** を押して記憶させ、次に進みます。 ↓



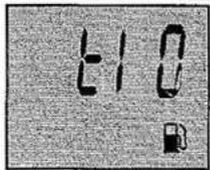
1. **MODE** ボタンを押し、「t2」を表示します。
2. 再び **MODE** を押し、「no」を表示します。

注：燃料タンクのセンサーを接続していない場合は、タンクの容量は「NO」と入力します。

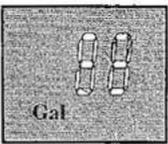
3.  でタンク 2 の許容量を入力します。
4. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。 ↓

システムモニター：Ver. 2.00-3.00

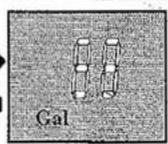
ゲージの較正 - 「CAL 2」（続き）

	<p>燃料タンク 1 の較正： 許容量を入力したら、タンク 1 「t1」を較正をするかしないかを選択します。 注：燃料タンクの容量を入力するまで較正できません。</p>
---	---

1.  を押して、較正の「1=ON」又は「0=OFF」を選択します。
「1=ON」を選択し、 を押して、以下の較正に進みます。

		<p>較正 0%： 燃料タンクが空「0%」の状態で行ないます。</p>
---	---	--

2.  を押し記憶させ、 を押して、較正 25%に進みます。

		<p>較正 25%： タンク容量の“25 パーセント”を表示します。 注：「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、25パーセントになるための必要容量を表示します。</p>
--	--	---

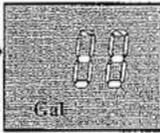
25 パーセント 給油総量

3. 表示された量「給油総量」のガソリンを、燃料タンクに加えます。
4.  を押して記憶させ、 を押して50%の較正に進みます。

システムモニター : Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 2」 (続き)

5. 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。

 <p>50パーセント</p>	 <p>給油総量</p>	<p>50%の較正: 燃料タンク容量の“50パーセント”を表示します。</p> <p>注: 「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、50パーセントになるための必要容量を表示します。</p>
--	---	--

6.  を押して記憶させ、**(MODE)** を押し75%の較正に進みます。

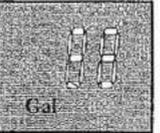


7. 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。

 <p>75パーセント</p>	 <p>給油総量</p>	<p>75%の較正: 燃料タンク容量の“75パーセント”を表示します。</p> <p>注: 「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、75パーセントになるための必要容量を表示します。</p>
--	---	--

8.  を押して記憶させ、**(MODE)** を押して、100% (満タン) の較正に進みます。



 <p>満タン</p>	 <p>給油総量</p>	<p>100% (満タン) の較正: 燃料タンク容量の“100パーセント”を表示します。</p> <p>注: 「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、100パーセントになるための必要容量を表示します。</p>
--	---	--

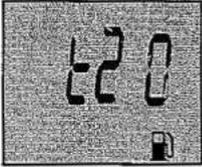
9. 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。

10.  を押して記憶させ、**(MODE)** を押して、次に進みます。

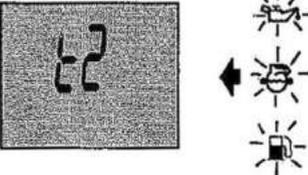


システムモニター：Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 2」（続き）

	<p>タンク 2 の較正： タンク 2 「t2」の較正をするか、しないかを選択します。 注：タンク 2 の較正は、燃料タンクである必要はありません。例えばオイルタンクにも有効です。 注：タンク 2 の容量が入力されるまで、較正はできません。</p>
---	---

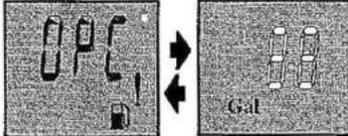
1. 「t2」が表示するまで **MODE** を押します。
「t2」 = タンク 2
2.  を押し、較正の「1=ON」又は「0=OFF」を選択します。
「1=ON」を選択すると、以下の較正が続きます。
3. **MODE** を押して、次の較正に進みます。

	<p>タンク 2 の較正アイコン： オイル 水 燃料 上のアイコンの 1 つを選定します。</p>
---	--

1.  を押します。アイコンが点滅するので  を押してどの種類のタンクを使用するか選択します。

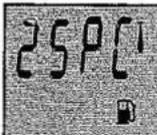
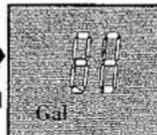
注：オイル又は水を選定した場合は、これ以上進む必要はありません。
燃料を選定した場合は、次に進みます。

2. **MODE** を押して記憶させ、次の機能に進みます。

	<p>較正 0%： 燃料タンクが空の状態で行ないます。</p>
---	--

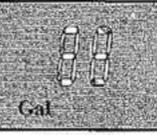
3.  で記憶させ、**MODE** を押して較正 25% に進みます。 

ゲージの較正 - 「CAL 2」 (続き)

 <p>25 パーセント</p>	 <p>給油総量</p>
<p>較正 25% : タンク容量の“25 パーセント”を表示します。 注：「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、25パーセントになるための必要容量を表示します。</p>	

- 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。
-  で記憶させ、**MODE** を押して、50% の較正に進みます。



 <p>50 パーセント</p>	 <p>給油総量</p>
<p>50% の較正 : 燃料タンク容量の“50 パーセント”を表示します。 注：「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、50パーセントになるための必要容量を表示します。</p>	

- 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。
-  で記憶させ、**MODE** を押して、75% の較正に進みます。



システムモニター : Ver. 2.00-3.00

ゲージの較正 - 「CAL 2」 (続き)

75 パーセント	給油総量
<p>75% の較正 : 燃料タンク容量の“75パーセント”を表示します。</p> <p>注 : 「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、75パーセントになるための必要容量を表示します。</p>	

- 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。
- 表示された量のガソリンを燃料タンクに加えて、 を押して記憶させます。 を押して、100% (満タン) の較正に進みます。 ↓

満タン	給油総量
<p>100% (満タン) の較正 : 燃料タンク容量の“100パーセント”を表示します。</p> <p>注 : 「CAL1」で記憶した燃料タンク許容量を基に、100パーセントになるための必要容量を表示します。</p>	

- 表示された量「給油総量」のガソリンを燃料タンクに加えます。
- を押して記憶させ、 を押し、終了します。 ↓

